



# まちづくり情報特派員特集

## 「認知症サポーター養成講座」

特集記事でも取り上げている「認知症サポーター養成講座」。

今回、まちづくり情報特派員が受講してきました！

企画政策課 ☎84-0312

1100万人のサポーター  
この講座は「認知症サポーターキャラバン」として、全国で展開している活動で、自治体、小・中学校、企業等で実施しているとのこと。これまでに、全国で1100万人が受講しています。

**認知症の方との接し方**  
講座の中で最も勉強になったのは、認知症の方への接し方でした。後ろから声をかけて驚かせない、正面から相手の目を見て、ゆっくり優しく話すことが大切とのこと。

この日、講師を務めた町保険健康課の日蔭保健師から、度々「このような時、皆さんはどうしますか？」と質問されました。一番印象に残っている質問は、「近所の方が寒中、素足で外を歩いていたら、どうしますか？」でした。以前なら、どうしてよいか分からず、取り急ぎ家族の方に連絡したでしょうが、今後は、正面に立って優しく、ゆっくりと「寒いので一緒に家に帰りましょう」と話しかけることができると思います。

今後、認知症サポーターの一員として、地域での見守り活動を行っていききたいと思えます。

**3**

約90分の講座を受講し、認知症サポーターに！認知症サポーターの目印としてオレンジリングが渡されます。

**2**

「皆さんはこんな時、どうしますか？」

「こんな時ってどうする？」など認知症の人との接し方について考えます。

**1**

高齢化率など町の現状を学びます。また、ビデオ上映を交えて、認知症の症状などについても学びます。

## 見つけた！町の認知症サポーター

開成町には、銀行員、スーパーの店員、小学生、町職員など、たくさんの認知症サポーターがいるとのこと。

今回、町の認知症サポーター養成講座を受講した開成郵便局の永田局長にインタビューしました！

### Interview

開成郵便局では、認知症の方やそのご家族の皆さんが安心して暮らし続けられる地域づくりに貢献するため、全職員が認知症サポーター養成講座を受講しています。

開成郵便局長 永田祐助さん

小学生も認知症サポーターです！



### 取材後記

認知症の正しい理解、認知症の予防、認知症の方やその家族との接し方など多くの事を学び、大変役に立ちました。素晴らしい活動なので、開成町の各自治会で積極的に認知症サポーター養成講座を開催することをおすすめいたします！

まちづくり情報特派員 嶋田健雄

### あなたも認知症サポーターに！「あじさい講座」をご利用ください

地域や団体で集まる機会に、認知症サポーター養成講座を受講しませんか？町職員が、講師として皆さんの所に出向き、講座を開催します。詳しくは町HPをご確認ください。

町HP▶



みんなで受けよう！



## 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症の方やその家族の応援者のことです。「認知症サポーター養成講座」を受講した皆さんは、認知症の正しい知識と理解を身に付け、日常の中で認知症の方や家族に対し、温かい目で見守りをしています。

3月中に3回、認知症サポーター養成講座が開催されます。詳しくは、おしらせ版3月1日号をご覧ください。



▲サポーターの証 オレンジリング

## 地域包括支援センター

認知症は、誰もが発症する可能性があります。「おかしいな」と思ったら、かかりつけ医に相談するか、地域包括支援センターなどに相談してください。

地域包括支援センターは、地域住民の皆さんの身近な相談窓口です。認知症だけではなく、皆さんの様々なお悩みの相談も受け付けています。何でもお気軽にご相談ください。

## 徘徊高齢者搜索模擬訓練

道に迷って帰れないなど認知症の方が行方不明になったという設定のもと、町・自治会・関係機関が認知症高齢者の発見・声かけなどの訓練を通じて、それぞれの役割を理解し、地域全体で認知症の方を見守る体制づくりを進めていきます。

- 訓練日：3月21日(木・祝)
- 実施地域：岡野・金井島・上延沢



地域包括支援センター 管理者/認知症支援推進員 小野 洋美

### 地域包括支援センター

〒258-0021 吉田島1043-1 (開成町福祉会館内) ☎0465-83-7688 ☒ network@kaiseishakyo.jp

地域包括支援センターHP▶



## ほのぼののサロン

2月10日(日)に開催された「第5回 ほのぼののサロン」の参加者とボランティアスタッフにお話を伺いました。

### Interview

参加者/



小野間八重子さん(上島)

認知症の方に限らず、誰でも参加できると聞き、参加しました。色々な方とお話しや手先を使う作業をして、良い刺激をもらいました。

ボランティアスタッフ/



藤曲博美さん(下島)

人生の先輩方のお話は楽しく、とてもためになります。ボランティアとして参加していますが、参加者の皆さんと一緒に楽しんでいます。

支え合う ココロ Topic 3

認知症に関する全ての人に寄り添い、支える取組を紹介しませす。